

# 24年度 五日市小学校スクールプラン

【学校教育目標】「かしこく すなおに 元気よく 伸びる子どもの育成」

日本国憲法 教育基本法  
学校教育法 県市条例規則等

【広島市の教育4つの柱】

- 1 確かな学力の定着
- 2 豊かな心
- 3 たくましく生きるための健康や体力の育成
- 4 地域ぐるみによる教育の推進

【基本方針】

- 1 学校組織体制を整備し、授業改善とひろしま型カリキュラムにより、**確かな学力**を育てる。
- 2 道徳教育並び予防的生徒指導の充実を図り、**自己指導能力を豊かな心**を育てる。
- 3 基本的生活習慣を定着させ、**心身の健康と体力づくり**を進める。
- 4 保護者連携、小中連携、地域連携を充実し、**信頼される学校づくり**を進める。

めざす学校像

- ・学年で子どもを育てる学校
- ・取組の説明が出来る学校
- ・自信づくりと思い出づくりができる学校

めざす子ども像

- ・論理的に考える子ども
- ・明るいあいさつをする子ども
- ・心と体を大切に子ども

めざす教職員像

- ・分かりやすさと子どもの満足度を追求する教職員
- ・傾聴、理解、提案に努力する教職員
- ・保護者と連携する教職員

授業づくりの柱

- ・学習課題
- ・話し合いの場の設定
- ・発問・板書・評価

教育研究主題

論理的に考える力を育てる（3年次）  
— 基礎・基本を大切にした算数科の授業づくり —

- ・問題解決の過程を大切にした授業づくり
- ・相互に尊重し共感的に理解しあう集団づくり

3つのキーワード

② 授業改善

① 学年ぐるみの取組

③ 生徒指導

取組の重点

- 「授業のやくそく」の定着
- めあての明示、既習の学習内容の活用
- 目標・指導・評価が一体化した授業づくり  
「課題をつかむ」→「自分で考える」（自力解決と小集団活動）→「みんなで考える」→「ふりかえる」
- ノート指導、構造的な板書  
めあて → 考え → まとめ（振り返り）
- 体力づくり
- 特別支援教育の視点による指導支援の活用

- 「五日市小学校のやくそく」の定着
- 笑顔で「あいさつ」、名前を呼ばれたら「返事」
- オルゴールの音が聞こえる静けさで「そうじ」  
そうじの仕方の指導、がんばりカード
- 学級が楽しいという児童を増やす集団づくり
- ・児童理解（子どもの言い分や思いをしっかりと聴く）
- ・提案型の支援（自己決定の場、自己存在感の育成）
- ・主体的な集団活動づくり（問題解決の体験）
- ・一人ひとりをよく見て、しっかりほめること

安心・安全な学校づくり  
学校とPTAとの協力

保護者との連携

（報告・連絡・相談）

中学校区小・中学校の連携  
地域団体との連携  
関係機関との連携